

Fukushima with a SMILE!

つながる東北



ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま
久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて
福島県の魅力を発信していきます。

May.2024 Vol.65

福島県会津地方



会津地方は、全国第4位の面積を有する猪苗代湖に代表される豊かな自然と歴史ある街並みが点在している地域です。

今回は、会津地方の自然の中で古くから栽培されている野菜と代表的な歴史的観光施設を紹介します。



おたねにんじん(会津人参)とは

「朝鮮人参」「高麗人参」とも呼ばれ、ウコギ科の植物で、セリ科のニンジン(キャロット)とは種類が違います。

会津地方は、長野県、島根県とともにおたねにんじんの三大産地のひとつです。畑に種をまき、収穫するまでに4~6年かかります。



会津地方の一部の飲食店では、おたねにんじんを使った様々なメニューが提供されているほか、毎年秋~冬に「おたねにんじんフェア」が開催され、バラエティ豊富なメニューが提供されています。

おたねにんじんのかき揚げ



土瓶蒸し



会津おたね人参ハーブティー



お問い合わせ先：福島県会津地方振興局 企画商工部 地域づくり・商工労政課

TEL : 0242-29-5292 HP : <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01240a/>
Mail : aizu.kikakusyoukou@pref.fukushima.lg.jp



難攻不落の名城

鶴ヶ城

昨年4月にリニューアルオープンした鶴ヶ城。

約150年前の戊辰戦争では一カ月余りの籠城戦を耐え抜き「難攻不落の名城」として知られるようになりました。

現在は天守閣の屋根を赤瓦に葺き替え当時の姿に戻りました。

四季折々で様々な表情を見せる鶴ヶ城は、多くのお客様で賑わいを見せています。



会津若松のシンボルである鶴ヶ城

日本唯一である赤瓦の天守と白色の城壁の美しいコントラストに思わず圧倒されてしまいます



歴代会津藩主に愛された庭園

会津松平氏庭園

会津松平氏庭園はかつて、歴代会津若松藩主の別荘庭園として用いられてきました。

二代藩主正経公の手により薬草園が設けられ、以来歴代藩主たちは薬草園の整備、朝鮮人参の栽培奨励など手塩にかけて会津文化の発展に寄与してきました。

現在は、四季を通じて多種多様な植物たちがお客様をお待ちしております。

会津ファンクラブ 会員募集中!



会津をこよなく愛する皆さまへ...

会津ファンクラブは「会津が好きな方」ならどなたでも加入できる「会津をこよなく愛する」ファンクラブです。(居住地を問いません) 入会金・年会費は一切かかりません。

会員になると「鶴ヶ城・茶室麟閣・御薬園」の招待券の進呈をはじめ、会員限定旅行ツアーや各種イベントも参加できます。また、会津の旬な情報が定期的に発信されます!

※2023年から「LINE 公式アカウント 会津ファンクラブ」へサービスが変更となりました。LINEからの入会をお願いいたします。

公式HPはこちら



LINE公式アカウント



お問い合わせ先

(一財)会津若松観光ビューロー(本社) ……	TEL 0242-27-4005	FAX 0242-27-4012
(観光物産事業部) ……	TEL 0242-23-8000	FAX 0242-23-9000
国指定名勝会津松平氏庭園 ……	TEL 0242-27-2472	FAX 0242-29-1322

(発行) ふくしま応援隊 株式会社 久慈設計 住所: 若手県盛岡市紺屋町 3-11 TEL 019-624-2020